蒙政府の聲明

高に際し満洲國が分擔金を條に基いて共同の防衛に常

と政府の見解を明らかにした 日 ので大口君は 日 所護定書には何等分擔金 になつて居るか になつて居るか

日満兩國は共同して防衛に 智名のであるから差支へないと思ふいと思ふいと思ふ と答へこれで大口君も満洲國 見解を諒辨して質問を打切つた

首相は六日の赤宇公債委員會大口喜六氏の質問に對し岡田大口喜六氏の質問に對し岡田

「東京國通」蒙古共和國の解明に對し陸軍では左、 一、文書の提出、軍使の派遣がなかつたと言ふが 一、文書の提出、軍使の派遣がなかつたと言ふが である。

軍使の派遣がなかつたと言ふが

滿洲國側では一月八日より三十一日まで文書や軍使を送つたのに外

現狀維持し、艦命を縮めるだらう故當分は列國と

造に限る部分を海軍工廠の が一年來主力艦改組其他改 航空機等の註文を海軍工廠 に現る部分を海軍工廠

事變前の五倍

容認せぬ限り数的質質

ドン會議富時新艦建浩費がはないと思ふ、米國はロン はないと思ふ、米國はロン 艦を始め競爭が起る線な事

態に陷つた場合己む

の研究を進め改組着手が遅

向同委員會で高橋壽太郎氏**は**

七の

本は大砲其他 主力艦改組

く研究して居

必要のものを浩

滿洲

の國防費負擔

首相から答辯

田首相は

付會で大角海相は左の如き言「東京國通」下院豫算第四分

限を基礎として單艦個々の約になつても現在の艦齡年

十一年度に終り十二年度にが主力艦今後の主な改組はれ新艦雑造と同時になつた

缶と使館二等書記官兼領事

支那留學生

除去を見て代艦建造を考へ

先づ起るま

大角海相

小務辭令は左の如し ・ワシントン大使館 二等書記官 伊藤 艦

治

外蒙兵使用

小銃彈

g

第三次補充計畫 用意あるを仄 十二年度豫算に或は要求す かす

六日第四豫算分科 會

充計畫を立案してその充實を圖る用意のある事を仄めかしたものとして注目され て居る、大角海相の答 辯要旨左の諸氏が海軍當局と質疑應答を重ねたが中島氏の質問に對し大角海相は左の 注目すべき答辯を なした、右は第三文補【東京國通】六日午後の豫算第四分科會(陸海軍)に於ては海軍問 題を中心に中 島彌團文、田中貢、髙橋壽太郎の

列國の建艦競爭は なるかも知れない、その頭が十二年度に出て來る樣にならんとも限らぬ將來の情勢に於ては或は更に第三次補充計畫を樹てゝ豫算を要求する專 ない、一九三五、六年の國際危機を乘切るには現在の計畫で對處し得るが海軍で考慮して居る國防計畫は、第一第二補充計畫で充分だと言ふ譯では 豫算を要求する事 畫で對處し得る にが

潜水艦た就き質問、 令 吉出局長

高製字に減ゆしたが本年一月 三月には僅かに六百一名と言

同九日午後三**時** 新京着

【東京國通】山本代表の歸朝 日程は左の通り外務省へ入電

現在で警観艦特高部外事課亜 細亜係りで調査したところ事 件當時の約五倍三千五百名に 上つて居ることが判明した、 これは熟れも各大學専門學校 に入學するもので日支國交好 に入學するもので日支國交好 に入學するもので日支國交好 と見られ数三年來の險惡なるのと注目されての楔となるものと注目されて つる

山本代表

栃木商事社長振 同十二日午後三時二十五分 | 東京師管 | 午後四時 | 新京骏 | | 「神戶國通」 皇太子 五 王國

皮下が青葉の五 とれる 栃木順作氏宛同一スの保整國である 上日神戸貿易商 平方哩、人口三十萬、イギリ来朝遊ばされる ムの國境にあり面積三千八百 ばされる御豫定である、ケ 國は英領マレーとシャ

人將吉林巡視

度派視のため板垣参謀副長、園田少佐、名

副官、林出、 南大將は初

新京飛行場發吉林へ向つた副官、林出、吉田兩書記官その他を帶同七日午前九時半

化を政 員 府 日日

爆弾動議の具體的清算まるいはゆる五十萬圓問題はまるいはゆる五十萬圓問題は に全幅の信頼を持ち斯の如き に 政府政友の和 綱紀問題は存在せざること

達して居たところ満洲事變上は昭和五年十月の調査によれば三千五百十一名と言ふ數に 立に 重大にして微妙な關聯性をも 重大にして微妙な關聯性をも の上に相當 確信して居るが、 聽取書の漏洩は

政友會の强

られてゐるの

追び込まんと

は爲す

協

絶對に

な

は政友會の内紛情勢の推移に より政府にとり如何なる難闘 となるやも知れず、政府はこれが成行に對し慣重静觀を持 切何なる程度に黨内をリード するか表面樂觀を裝ひながら 内心不安を持つて居る線であ る、即ち政府としてはさきに 山口義一氏が床文週相糺彈の トップを切つた際床次氏が岡 田首相に對し

自分は同 脚する限り全然虚構の円間題とは全然無關

政友會强硬派

態度重視さる

妥協工作に絕對反

時間題追求の具に供せられた五 開題追求の具に供せられた五 に続き席上に於て政友會の小林 に、五日の養算總會に於て民 し、五日の養算總會に於て民 とから綱紀問題を證み上 と、五日の養算總會に於て民 と、五日の養算總會に於て民 と、五日の養算總會に於て民 は相に質問するところあつた な相に質問するところあつた 豫算分科會で法 題であると含 部内から漏

相言明 してゐる様な事 田書記官長と會見、爆彈動議、東京國通)後藤内相は六日



内部にも此兩問題の取扱ひに到する政友會側の情報を持ち可し、 床水源相の綱紀問題に 前大連より帯國都ホテル投 ▲間村金職氏〈新京電樂局長〉 は、近日午前九時二十分愛松田芳助氏(濱江省警察廳

委員會設置にまる で、政府はこの 工作に重大性

内相、翰長と 對策協議

石古屋ホテル投稿 かおへがあるやうだ さんに打場けておくれでない と、すつかり膜のなへた母は

やうで。例となく、限りを続けるいてあるやうに、眠りを続ける。 であるやうに、眠りを続ける。 一個も、お前、 ねえ。然して、禁躍なんて要り ころろよいものとして、聞いて 観子の修だから

だまつてゐると。 それでも、お酢の量気ではど たのも、この事を相談するため たら、明分ないと思ふんだけど だったのですよ。西村さん ねえっじつは、

烹

ませんよ

既は、おづし

嘉世子が、

ハ戦闘で外蒙兵の遺棄した小銃彈、タバコ、マツチ等を軍司令部に持ち ルはロシア語と蒙古語で書かれてゐるので、 べると小銃彈はソ聯兵の使用せるものと同一にして、タバコ、 ソ聯との連絡があるのではないかとみられてゐる 後にソ聯の連絡は確實 ルを依頼して來たが、 t 恐らく今次の外蒙兵の不 栃木商

法越境並

射撃の背後には

歸り調 1

n

本の文化施設を御視察、騰途 正つて日本を御觀光、旁ら種 神戸港に御到着、約二ヶ月に は朝鮮經由滿洲國を御訪問遊 は二三日の豫定である その日く

事は豫てケーダン王國に鐵

殿下は五月三日郵船諏訪丸

天地と共に悠久に宮明、日滿議定書の決定は でソ聯の背後にまるに的中! でソ聯の背後にある確證あが、遺棄小銃弾

3

お嘘さんと

「滋に、

さら云つて

ですから、ねえ

蘭京、政黨政治縣は是非取り 臧民政部大臣日本民政を視察 入れられ

男九日お目見得、たまにはア夢麗、泥海男、甫の漫談三人 ゴの紐をとくも可 去らず、咢堂老の清節をの五十萬圓事件なる暗雲

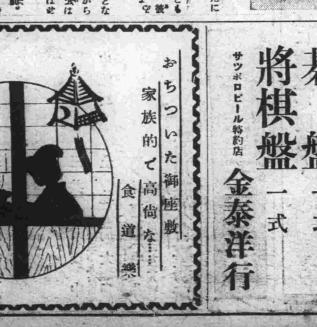
事往來

か着へがあるやうだつたら、段中までもさうしてもあられない それだといっなあですつて! ホテルのはうは止めるかも知れして、相談するために、呼んだに れえ、嘉世子、ほんとうに、何 りましてことを云つてまや ちがひないと て、形に、何とも

らくもう疾つくに、佐々木から 自分に器しのあつたことを云は を、裏世子は、鰓鮨のことな いまもいつたやうに、何時まで いるようとなって見なさるが てそんなことを云つてい \$

たのだった。





女八人感激時間日日 最後の切れ

新春。

半衿、帶メ、帶揚、小風物類

限りある人生川夏川 CIID . . . 静江作

れた時がとちがつて、萬事、思 わるいと見へて、この間も、 わ。それに、厳たつて、呼風相 出て願かねば、今日に、寒飲くれでも、まだく、お前が外へ とを訊かれる度びに、きまり ふやらには往かないけれど このお友達から、お前に お前が外へ 麻は、あの方をどう思つでゐる 他有ったんだけど、ねえ、それ と申しあげて置いたのだけど… や観覧い者とも、構造したうへ せんから、何れ、當人の豪世子

行くのなんて、聞くんでせる? つてくるといきなり、お娘さん 即は、ちょつと句切って たことのない、西村の小父が、 たことのない、西村の小父が、 たことのない、西村の小父が、 の意味が、よく分ったのだったの意味が、よく分ったのだったのだった と、云つた。これで裏世子は

印 社套 2

この総数の事

三三三 八八八 二二三 三二四 春春春

桐 田學皆

何卒御利用を…!

豐富荷着!

開店披露 新京祝町三丁目(太子堂新商) **書**書
骨
董 青井文藻堂 太

打碎かれ左耳を切りとら

特急のあ

あ

入學願書には必ず履歴

出來ずその内職業がおるすと ・ 対時として酒を離れることが す時として酒を離れることが

長らくの警務生活を勇退し

末松警視出發

後を選げてゐたといれ左耳を切りとられ

ハルビン直行は八月

1(8

長春

回顧

霾

るため満電バスを始め各バ 四月の解氷捌より開始される 報、新京驛前の混雑を緩和 ーデ變更工事は接收と同時に

事となつたが、その完成と共 一日となる模様である に行はれる「あじあ」のハル

石川縣人會 年後三時半からダイヤ街太陽 新京石川縣人會は來る十三日

七日午後五時卅分來京の豫定外務省東亚局田尻第二課長は

は金部競麦されることになっては既に決定しこゝ扇三日中には既に決定しこゝ扇三日中に

ボアー一名、スピード棄権

田尻課長來京

ゲーデ變更は四月着工

バス發着場變更

ら申出た同係で理由を尋ねる 場に入れて下さいと慄へなが 場に入れて下さいと慄へなが

てくれとの申出に困つてる。喰に困つたから留置場に入

3

巨

彈

日

所

念

堂

甫

漫談三人旅の夕

主催新京日日

新

聞

瀬尾中尉の奮戦ぶり

留置場入りを志願

この酷寒につひたえられず

本る十七日午前九時から西公 全端都市對抗氷上競技は近來 にない大人氣を呼び奉天、ハルビン、安東、撫順、大連その 他の各都市から選手出場の申 込が殺到する有様で當日は極 やて盛況を強想される、地元 中定されるまでに至らないが 本清、中里敬太郎、北川裕 中記三、西村清太郎、尾島 田完三、西村清太郎、尾島 田完三、西村清太郎、尾島 の大人氣を呼び奉天、ハークイギュアー をで盛況を強想される、地元 本清、中里敬太郎、北川裕 小林マサ子、河谷タッ子、 本下ユキ子、木谷チヅ子、 本下ユキ子、木谷チヅ子、 本下ユキ子、木谷チヅ子、 本下ユキ子、木谷チヅ子、 本下ユキ子、木谷チヅ子、 本下ユキ子、木谷・ジ子、 本下ユキ子、木谷・ジ子、 本でに至らないが 本下ユキ子、木谷チヅ子、 本下ユキ子、木谷・ジ子、 本下ユキ子、木谷・ジ子、 本下ユキ子、木谷・ガー、 本で、ルビン 本で、カールビン 本で、カールビン 本で、カールビン 本で、カールビン 本で、カールビン 本で、カールビン 本で、カールビン 本のカールビン 本のカール 本のカール

「型なる姿」
三 永 元 教使
「型なる姿」
三 永 元 教使

風寺

日曜 講話

光岡慈昭

舊冬より內地旅行中の處本日歸新致し で度御挨拶旁々奉願候 下度御挨拶旁々奉願候 下度御挨拶旁々奉願候

御知らせ

スの停留所をビューロー前に 髪更したがその結果は非常に 良好で一般に好感をもたれて ある

本年度の

職を失ひ食に飢えたアル中思 者が酷寒に慄へ住むに家なく 透に警察の留置場入を願出た 内地人男があつたー長崎生れ 住所不定ミシン職工服部 次 に所不定ミシン職工服部 次

なり五十の坂を越へたが妻を かとることも出來ず次から次 へと職場を轉々としたがいづれも長つゞきせず昨年二月ごれも長つゞきせず昨年二月ごたもので最近の寒さにめつきり弱り込み留置場入を出願したものである、同係としても

を | 内地へ歸省の前大使館警務第 | 費は三圓五十銭當日持縁出席 新で | 大田午前七時競ひかりでい | 井電話四九五八又は三共公司 | 大田子前七時競ひかりでい | 井電話四九五八又は三共公司 | 大田子前七時競ひかりでい | 井電話四九五八又は三共公司 | 大田子前七時競ひかりでい | 井電話四九五八又は三共公司 | 大田子前七時競りがあった | 大田子前七時では | 大田子前七時では | 大田子前七時では | 大田子前七時では | 大田子前十段 | 大田子前十段 | 大田子前 | 大田子 | 大田子前 | 大田子 | 大田子

國都の全姿態を 至から **航空會社第一** 紀元節當日に決行 回遊覽飛行

神びて行く國都新京の躍動する全姿態を銀翼に身を委ね、 計響の大空から一眸のもとに おさめさせやうといふ有意義 にして且つ頗る快適な第一回 空會社では來る紀元節の佳日 空會社では來る紀元節の佳日 をトして、愈々左記により此 の壯擧を決行することに決定 空前のテンポを以てぐんく

て九申行 ユ

ル中

で職を失ひ

響を添へ在學々校又は出身 整學校に到着するやり提出 すること

入すること、内澤は支那語 (二) 新京商業學校の志願者

遺失 東京市浅草區浅草橋 報に掲載する 京

珍らしい寒さ

方は列車も各所で立往生して

不然人氣を呼ぶ

金滿都市對抗水上競技

各地から有力選手續々申込み

部大臣

R

木部隊

產匪討伐

三角地帶共

水民政部大臣は大田政部大臣は大田政部・大臣は大田政部・大臣は大田政部・総称

臧民政

ス であつた 職式 数民 中であつた 職式 数民 發表

助となるべし彼地に於て會將來民政改革上の最大の幇 際し聊か旅行中の所感を述訪日の任務畢り玆に歸京に 踏み、その一切の建設驚嘆地にして今次再びこの土を 此度の視察は必ず

高等御履物

新京吉野町二丁目

深町履

物店

目信を持つて居ます

御用命は是非當方へ

電話二九八一番

への挨拶をも懈怠したる

共榮のため共に提携努力せ

する所の朝野要人名流悉く 配慮に對し諡みて感謝の意と誠に慚愧に堪えざるとこ

民政部大臣 臧 式 毅然德二年二月六日



流質品澤山有ります

肥後屋質店

貸出正直 一一一と御本書の一一一、スマ田書の一一一、スマ田書の一一一を開きる。 石

教シマス尚此際未入會シ男公左記へ御申込ヲ願衆ネ願親會ヲ左記ノ通リ關権致シマスカラ曹テ 二月十二日午後五

大陽ホテル(ラー・大陽ホテル(常日剛秀・ファト)大陽ホテル(常日剛秀・ファト) 大陽戸) 土 地 局(大瀬戸) 土 地 局(大瀬戸) 井)

海 鲜 運 輸 中 井) (電話四九五八番) 通二三番地灣鮮運輸(中 井)

申込所

石川縣人會事務所

関い三〇〇番へ

電話六四六四番 作用は



ラヂオは常に家庭を明るく 二五圓 七球スーパー 一五〇圓 七球電氣蓄音機 二五〇圓七〇圓 八球スーパー 一七〇圓 八球電氣蓄音機 二七〇圓 の値段● 東京無線新京支店

・此の 配町二丁目

會館および露月町家事講習所八兩日午後六時半から白菊町八國日午後六時半から白菊町

萬歳の荒川芳丸

で開演する、會費大人三十錢

なく左記の通二月三日より値上致し候 醸造元より値上をなし來りたれば止む 酒精一罐 新京同業者一同 七圓五十錢宛

科外腔口科齒 (前局便郵)通央中京新

社 日

新京驛より 新 中 央通

員 宿 (御一泊八十錢)

浴室スチームの設備あり寢具大清潔御家族連の方便利なり

地名地名产用

P 籠 實果級高 節

-0 低美にして

人最初の一 3

一居住者は五人 ニケ年に耳る日露戦争も明治 三十八年九月五日を以て日露 郷和條約の締結なり玆に干之 全く收まり満洲開拓の雄圖を 全く牧まり満洲開拓の雄圖を

附近に開設し満織附屬地内の長春警察官吏出張所を停車場と十九年十一月公主機警務署三十九年十一月公主機警務署 祭及び

線に於ける生活戦級のスター、著こゝにさゝやかながら第一本

- 満鐵の進出

のて南浦洲鐵道株式會社長春 を附近附屬地行政事務をとら を附近附屬地行政事務をとら 四十三年十二月十一日和泉町 がに置き初代の所長は田邊敏 物に置き初代の所長は田邊敏 地に置き初代の所長は田邊敏

居住してより同四十年九月末 日に至るまで附屬地内の人口 日に至るまで附屬地内の人口 表を得ないが明治四十年九月 末に到り長春警察官吏出張所 に於て始めて營業別人口統計 に於て始めて營業別人口統計 一百三十五名內男二百四名女三十一名といふ數字を示してゐる。これを各業態別に示せば △官吏二五△補鐵道工夫三二二△勞力 一△鐵道工夫三二二△勞力 一非人增加 す 名の増加は驚くに足らないが 今までになかつた醫師が來た ので先づ病氣には心配なくな りで先づ病氣には心配なくな 出來た、日本人につきもの」 世來、酚歸も二人來たので母 でドンチャン騒ぎが續きなま の殺伐な空氣も緩和されて來 た十月宋營業別統計を示せば 本戸數九〇男二四五女五〇

本料理店三本酢婦二本勢力 五 一口も四百五十三月となり人 日強へて百四十三月となり人 日本の下五十三名と一曜百五

ルンマンの創始

人居たことである恐らく満洲 に於けるルンペンの創始者と 云つてもよからう、この月あ たりからやゝ落付きを見せて 來たのか満鐡社員等家庭をも

像もつかぬルンペンが當時一個白いのは今から考へると想

類本類 (七名) 本恒、小石澤光 (六名) (十二次) (1元次) (1元元) (

十川彌市

満鐡理事河本大作氏は一月二

事長に選任

理屋も三軒植へて五軒となり 出來理髪屋も一軒出來た、料

名は左の通

手顔觸れ

ユアーへ「名)

旭手マキ子 主題 「佛教書」 指導者場所 市内県町西本願寺客殿日時 二月入日午後七時より日時 二月入日午後七時より 面に挨拶狀を發し

==

(午前之部)
大、三〇 ラデオ體操(東京)
大、五〇 ラデオ體操(東京)
七、四〇 日語講師 海峡(東京)
七、四〇 日語講座(奉天)
一〇、四〇 經濟市況(東京)
一〇、四〇 經濟市況(東京)
一〇、四〇 經濟市況(東京)
一〇、四〇 經濟市況(東京)
一〇、四〇 經濟市況(東京)
一〇、五〇 經濟市況(大連)
一〇、五〇 經濟市況(大連)
一〇、五〇 經濟市況(大連)
一〇、五〇 經濟市況(大連)
一〇、五〇 經濟市況(大連)
「公本〇 經濟市況(大連)
「公本〇 經濟市況(大連)
「公本〇 經濟市況(大連)
「公本〇 經濟市況(大連)
「以下)(本語)
「以下)(本語)
「以下)(本語)
「以下)(本語)

●一白の人 分に叶ひたる事は大吉開店起業移轉など吉午と壬と癸が吉 ・二黒の人 天の加纏ありて 立身出世する日萬進んで吉 間此段乍畧儀以紙上廣告仕候也今般左記ニ移轉ン從前通リ診療ニ 新京日本橋通城內入口特別市ビル

(產兒調節無料相談ニ應入院隨意。

會神

正 神子 学 タクシー、 日本内地人數名 (陽東應免許證ヲ有スルモノ) 一、 市内 = 確實ナ保證人ヲ要ス 一、 市内 = 確實ナ保證人ヲ要ス



解武長春座

(演開時五後午)日五十月 宗家歡迎演奏大會 後援 東會

京 支

知樹立金

主催新京日日本条持参考金九十銭

新

聞

社

皇軍慰問來滿

筑紫流 筑前琵琶

明朗邊談三人族のタベーニ月九日豊夜二回記念公會堂ニテ

讀者優待割引 ▼二月九日晝夜二 明朗漫談二人旅の 催新京日日 記念公會堂ニテ B

陸上競技協會發表

 \exists

帝國

新聞 ()枚名 社

史情慾愛。た爛絢華豪のラトパオレク 戦激大の前空上史るめ埋を河大兵軍の霞雲

一從事仕候

作大たけ傾を蓄蘊が督監ルミデ・B・ルシセ匠巨 リイウ・ンレーオウーーはーザーシ ンスクコルイウ・イリンへ……はオニトンア

全新京諸賢の絕大なる 新京映畫鑑 新 御讃助 會第 TEXT!

トる率のにある

類、ロびエー

版聲發全作特超 L · O · P 生人いよろほ

演主ブラク・ータスバ版本日作特社パ

迄人一の後最

姬妖きなぶ比に界世全の年千二麗艶 き焼を天玉火はムウユチクア夜のそ

版本日作特超的期劃社トンウマラパ大 人美の一第界畵映國米一隨代當氣人はるず演をラトバオレク 嬢ルーベルコトツデロ

今や人氣の頂點にあるクロデット、コルベールが份する
ククレオバトラルは絢爛の限りを盡して新春の銀幕を飾らんとする
で二千年後の現代に息づく人間情熱の寒順してゐる、華麗と云ひ、狂湯と云ひ、との空想がある。その豊艶なる肉慾描寫は筆舌姿である、その豊艶なる肉慾描寫は筆舌姿である、幸麗と云ひ、五つの激情的クライマが大きない、之こそ映畵愛好家の日頃の渇を充する。 ここれをとるも真に壓倒的ならざるい、之こそ映畵愛好家の日頃の渇を充する ころの 医卷たるを信じて疑はぬ

するマ惨想舌はと にはツ虐をのなと 足なクと超及なしラ





連午前十

續後

低廉な市價で販賣され自動車 は英米油に比し三、四割方の は英米油に比し三、四割方の

南滿白露人の

金 新 11 3.5 1 3.5 1 3.5 1

あ

事とし康徳元年度に於ては二 白名の留學生を派遣したのである。 生橋續する方針であるが以前 たけ情質教故によらざれば決し 型は情質教故によらざれば決し

にハルビン國通」南瀬各都市 自人商人のハルビン進出機運 は漸次濃厚となり最近之等に 依る各種商店特に飲食店の開 業増加しつゝあり、一方同じ く民間小資本の土地建物等不 動産に對する投資熱も擡頭し つゝある模様であるが、兩者

福源

賣掛金の四線で 上海華商營業不振

理要すると共に、A 前にして改むるか、傳統のであるが、傳統のであるが、傳統のであるが、傳統のであるが、傳統のであるが、傳統のであるが、傳統のであるが、傳統のである。

ならしめる等の大なでも、 黄質上の郷を生じ、 就中蔵

大連からソ聯油消の

【安東國通】全滿一を誇る安東朝鮮人授產場落成式は六日午前十一時卅分より奉行、主催者の開會の聯に次で岡本領職人民會聯合會長等の祝辭あつて、來賓一同二百五十名を收容し得る場內の木工、磯加工等し得る場內の木工、磯加工等し得る場內の木工、磯加工場を制下編み、ミシンの諸工場を制下編み、ミシンの諸工場を

元弗 云分

あんま

英米油斷然優勢

が合を賞與《獎金》として支の場合)はその長黴額の一定

の を運用する人の如何に俟つ事 は云ふ迄もない、此の見地よりして將來に於る國稅關係機 機を擔當せしむる中堅官更を 養成するため、見も

安東鮮人授產場

量弗 二分 一 一 一 一 一 一 一 分 力 九

入船町四丁目 東京日日新 府創

要五五一一

第二回 1志音 1次分第三回 1志音 1次分第三回 1志音 1次分

落成式舉行

第三回 第二回

▲上海標金

會

整備

充實

滿洲國內國稅制度

0

比額提奨制度の合理なり、

局の人事政策は最も公明適切は満洲國財務行政の健全なる。と議洲國財務行政の健全なるので財政部電

を要する所以である

吉野町。十一

第 一十十七五 回 上月月月月 一 上月日月月 服

小兒科

一變レつ」ある

f

銀行

事情

吉(蓝)

と思ひます、は

乗ねると思ひます、結局是は 資本逃避と『輸入とに依で説明する外ないと考へます、右 二ケ年に於ける内國銀行及中 華民國側銀行の爲替受拂高を 上下二期宛に區分して見ます

一七九、九八五

秦一六

七人・二四六 「六五・三六三 人・一三七

の給與改善身

新京市况



主要各職及各地

○ 大阪部船出帆 | 一門司、神戸(大阪)行 | 門司、神戸(大阪)行 | 一門司、神戸(大阪)行 | 一門司、神戸(大阪)行 | 一門司、神戸(大阪)行 | 一門司、神戸(大阪)行 | 一門司、神戸(大連出帆) | 一月 | 十二日 | 11日 | 11日

選當等-票投 畫映的錄記超

各

算器

各種製圖器

峯高最の中畵映獣猛•••慄戦

77 注受初 # # - DITS - ONOT # 449

女事員 外交員 女 哈 外交員 女 哈 中 中 中 中

三日間

超

物語る是非一見を評を博し遂に最高記錄を作り… 版語本日士博倉小・影撮的死决氏クツバク 聞公大切封に逐畵映の題間!!よ 作り……如何に迫眞力を持つ映 ーキートルーオ音映 大猛獸。珍鳥。珍獸輕

正に反對の數字を示して居り 等の送金も相當多額に上りま 元年及二年間の滿中華民國質 かは非常に困難な問題であり 一条 表して此の爲春受拂闢係とは 國內に勤勢する官公吏、商人 を然るに關稅統計に依つて大同 ます、之を何に依て説明する と然るに關稅統計に依つて大同 ます、之を何に依て説明する と 门园园、大园大 图0~000

つありまして、是は滿洲國の安定に從ひ國内の資本が落着 いて資本逃避が減少しつつあることを物語るものではない 中華民國伽銀行としては既に の外に上海の金城銀行及天津 の大中銀行が哈爾濱に支店を 出して居りますし、又芝罘の 天和興が全滿に支店網を有つ

4に後者は北螺翼飛間近かに られ、各方面の注目を惹いて られ、各方面の注目を惹いて 文記號兩首 定期取引所伸貫人 意就 10八五番 電 就 10八五番 電 就 10八五番 電 就 10八五番

反響は異常なるものあり彼等 事となり、一般優秀職員への 事となり、一般優秀職員への

小新京射越屋 新京射越屋 但の地上に変更した。

求食

貸頭邦間大

認 新京職業紹介所

告 費

全發聲日

「職長、永見部職長、松井中依、後列張科長、治源支除司令部の前、日支兩國代表右より前列豐寧縣

に集焼せし陣地にして支那兵最後まで頭咒抵抗背負つて登る兵、墓標は驚嚇少尉職死の跡、中闘一後の一跃一兄

右方國族の家は大殿本部なり

來性に關して糺す

頁八共刊夕紙本 特徵 空本 会告 假题 转 整张一

二四五十歲四二四五十歲 ペラ板板 吉川商會 禄甲板

化惡交國

ソ聯非承認論激化

突如米國務省か ,總領事引 舊債整理交渉決裂を機に 上命令

來したことは蔽ひ難い、 、ソ政府の承認に依つて期待された貿易の增進無し 何等變化なく目下 賜暇歸國中のウイリアム・ブリツト 大使も近く 歸任すると釋由としては國務省當局は單に情况の 變化を舉げてゐるに過ぎず、外交關係にはソヴェート政府承認取消論が擡頭するに至つたが 國務省當局は六日に至り突如(ワシントン六日發國通)舊債整理交渉が事實上決裂に歸して以來米國の朝野に 米ソ兩國間の國交關係惡化の原因を列擧すれば左の通りである に努めてゐるが、 好望視された米ソ兩國間の 國交關係が早くも一頓挫を

株事務局總裁 未だ先方と折 御中で具體的なことは發表 御中で具體的なことは發表 満の合理的融和を圖るべく 透の合理的融和を圖るべく 透の合理的融和を圖るべく 透の合理的融和を圖るべく

- 楽について

の臓相の所信を質せ

更に日滿經濟會議に對する質

長越對

報告が來てゐない

成立し新京にだけ

を設ける事になつ

にするといふことは無理で を金本位にして日本と同一 を金本位にして日本と同一

で米ソ兩國間に於る貿易の前途に多くの希望を囑し得ない。 殊に舊債善後交渉の决裂のため期待されてゐた 長期信用設置問題も 立消へとなり、 加ふるに最近キロフ暗殺事件に對 してソ政府の執つた 峻烈な處置が酷く 米國朝野の神經を刺 米國からの金融の途を斷たれた譯置問題も 立消へとなり、同時に債

戟し比較的沈默を守つて來たソ政府承認反對論者が猛運動を開始するに至つたこと

消費者 協定が成立

浩洲國官吏消費組合問題で 川越野瀬事次長の答辯

で投資を極端に制限すると で投資を極端に制限すると 村 に伴ふもので、之は四ケ年 は主として航空部隊の整備 は主として航空部隊の整備

一億五、六千萬圓から昭和が、從つて今後も大なる節い、從つて今後も大なる節いが現在の

産業の或る物に對して統制を強なる統制乃至は國家社 州建國の實情に

社會主義的經濟統制を行ふ小笠原君 満洲國に於て國家

り見た標なもので」と冒頭顔

々騒がれた様だが八田君と

葡倉した事で滿鐵改組問題

れ劣らぬ▼三人が揃つて鴻洲 への初旅、なんとしても聴き のがすわけにはゆくまい、あ で得たるゝものだ

卸糸類、

其 他 洋服附屬品

加藤洋行新京支店

電話三七三一番新京日本橋通升五

南下の目的を語る長岡總長

各國產羅紗、

扱品目▲

絹布、別珍、アルパカ、芯地

遞相の綱紀問題に對する政友(東京図通)岡田首相は床次

時十分齎列車で來連榜課長等を帶同、七 長岡關東局總長

なるので 問

政府として出來る 種計畫を防遏する がけ手を盡して政友のこの 一妓の手拭

みたいなもんさ

題を重視 の場合に備ふる政府 カイエスの三方面に敵を持つ

将は帝國政府への報告の為 並に努力しつへある山本中 立に努力しつへある山本中 立に努力しつへある山本中 六名は七日午後四時十分豫定より七時間遅れて當地に到着した「満洲里國通至急報」軍縮豫備會商全權山本中將、光延少佐、 日本墓地參 プトリンプ 本包 神洲里に到着した 神洲里に到着した 日滿洲里到着 下將は驛頭出迎へへ列車よりおり立 光延少佐、秋山外務事務官等一行

の田中領事、櫻井特務機關 長以下在滿洲里官民數十名の出迎へを受け三月餘りに直る強務と長途の旅行にも一直る強務と長途の旅行にも一方のでは、一直を開発を見せて出迎への官民と検修を見せて出迎への官民と検修を交はし直ちに自動車にて郊外の日本人墓地に向ひてが外の日本人墓地に向ひた。

藤洲で問題となっ が、此の利得税に依つて此 が非常に起つて資本に對し がまってあたところ でも政治的意義がある

展開するのでは無いかと注目時代に於て重大なる新局面を る反亂は純然たる宗教的性される、現在メキシコにお 而かもスペイン系の通信は米 のもので政府としては米國の

巻が安いとか何とかで安心 イエス氏等が資本を投じて居領が就任の翌日に前大統領カ 更に カルデラス大統領カカルデラス大統

的諸施政に對しカイエス系のた賭博場を閉鎖した如き急進 とになる▼が男女叫

続り 教徒迫害

ス外相も斯る提案は米國の善

感員に對し挨拶を爲すと同時 旅順關東州廳大會讓室に於て 大管議室に於て 大管議室に於て 往來

▲ 市岡警部 (同) 同 本 漢湖より 本 漢湖より

0

知 「電話開通」 大 電六六四六 和 通六

れに就ては未だ決定し

類

日本軍需品 西 公 園

電話五九四七番

八島通より東入二軒目わ 主任產婆

御 知 5 せ

移轉先 新京永樂町一丁目四番地院時入院及御召に應し申候開不相變御變顧希上候 妊産婦話姉の診察及助産育兄法の御相談



双政治 詰制度 秀宗

朝

は獨任制となし、滿漢左右侍郎各二名を以て補佐せしめられたり(侍郎は單獨上奏を有するを以て、長官と意見を異にする際は、皇帝に奏狀を以て、反對意見を表明する事を

り、其内賞罰は

軍る可は功勞過失に闘す

るとは政名改籍に闘す

地域 基 の主なるものなる の決定は事断を許さず、必ず都察院更科の同意を要す 要部の内部組織及ひ滿人、漢人の配合に付て見るに、次の如し

田新一郎

吏部は文官の銓考、

任免、賞

六部と其の概情

本政員なる官をして統帥せし め左右参政なる官を設け補佐 さしめ、純然たる獨任制なり しも順治元年北京に遷都して 漢人に對する行政事務俄かに で選任制を設し、滅漢人の尚 し、對漢人政策の圓満を期せ し、對漢人政策の圓満を期せな し、對漢人の尚 し、對漢人の尚 し、對漢人の尚

経て、漢人漸次勢力を得るに 及び、堂々反對表示を爲し故 に滿人と漢人の兩者間に、確 動を生ずるに至れり、其後淸 政務の進上非常なる障碍とな りたるを以て、光緒二十一年 (明治二十八年)日淸戰爭の (明治二十八年)日淸戰爭の

滿人漢人各一名

主員部外事郎中

滿一人、漢一人、漢一人

大京和大学的

褒紋白雪

为料理

電話 €七二五

新京梅・枝町一丁目ダイヤ街

滿一

考功司一

主員郎

一郎 中 滿三人、蒙二人 是 事 滿三人、湊二人 從五品 滿三人、湊一人 從五品 滿三人、湊一人 從五品 滿三人、湊一人

の稽察を行ふへ文書及び庶の稽察を行ふへ文書及び庶

世三属し

滿人漢人各一名-從二品

一名大臣(獨立

は 保に鑑み満洲國に於て商品の 保に鑑み満洲國に於て商品の 最後に附言し度きは特定商社 最後に附言し度きは特定商社 にして外國商社の代表又は技 にして外國商社の代表又は技 地上の顧問格として活動せんとするものあることなり此の とするものあることなり此の とするものあることなり此の

(二) 一九三四年十月英國産 薬聯盟視察團は其の訪鴻中 薬所関職入業者と貴重なる 接觸をなせりこの接觸價値 を充分にあぐる爲めには滿 を充分にあぐる爲めには滿 を充分にあぐる爲めには滿 を充分にあぐる爲めには滿 を充分にあぐる爲めには滿

所多く、ことに最近民家の無所多く、ことに最近民家の無所多く、ことに最近民家の無力 勘建造によつて天然の風致を そこなふこと其しく、このまれ 放任すれば自然的に消滅する 憂ひあり、甚だ遺憾とされ に 緊公署ではこの解氷期を待つ に いきとこう いきょう こうきょう いきょう に いきょう こうきょう の他の自然現象による 破損筋 の他の自然現象による 破損筋

を 「敦化支局」本社支局主催官 民合同新年園碁大會優勝者杉 開優勝盃(木村洋行調製)及 が一等賞々品支局特製基盤一 が一つ 面はこのほど到着本社支局長 からそれが、同氏に贈呈され

の所見を表明する段取りと總會に於て岡田首相より政

現金拂ひをなし著名な大商社

日本滿洲國間の密接な貿易開

て有利なるも各関製品販賣て有利なるも各関製品販賣

| 数東城址は年々の夏期水書を

主催 支局

圍碁大會賞品

する解説 販賣問題に

敦化縣公署が實施

め

樂觀を許さず

位にありと認めざるべからず。 遺は何れも極めて有利なる地

あかは

八日又は

九日の

程度に

が、

政府がどの

程度に

日本 するものを多量 に供給するものなるが日本人の販賣機關は有力にして且つ 共組織整備せり近き將來最も

衆議院豫算分科 きのふ 几日頃各派態度决定 一齊に開會 會

【東京國通】衆議院での赤字 一時開會され、森田 福市 君 (政友)登壇し利得税の創設 理由を問ひ高橋誠相はこれに 對し

岡る以外に一般的に莫大な | 高橋藏相

衆議院の 赤字公债委員會

る會社に對する補助金の機 前に莫大な利益を攀げて居 業其他に對し特別課税する

なものを先づ整理して

前田房之助君(民政)軍需工

で、必ずしも樂觀を許され情で、必ずしも樂觀を許され情の致展も懸念されるの

を置し、之に對し なので補助してゐるものが多 無いと思ふ、特別な研究の 無いと思ふ、特別な研究の 無いと思ふ、特別な研究の

英國產業聯盟 日滿視察團報告書

英國産業聯盟會員に提出す

史址保存のた

品に對し南滿洲鐵道會社に最 南社より物資を購求するを常 をす而して日本人商社は爲替

の根據地として好適たり現る三箇月見積り置くを要すべし奉天は大抵の場合活動がした要する。 遣すること肝要なり西比利

「東京國通」日銀鵬査、一月 前月より〇、四高、五十六種 中騰貴せるもの二一、低落せ るもの一六、主なる騰貴品は 小麥、生絲である

支那中央銀行の

祝町三日四

満洲棉花公司 大京社会

第八 場響 本語 はこれが最初でこの結果は多本にはこれが最初でこの結果は多本、なは同工場の昨年度質視した減り、なは同工場のでこの結果は多る、なは同工場のでこの結果は多る、なは同工場のでこの結果は多い。 官劉志明

田濱本 清邦宏 作雄美 澤作俊 濤太夫 潍



オートバイ 部池畑自轉車店 自轉車にオートバイの 御用命は 店

料理 酒はよし 動きまたよし 新築完備 野心地よ 御宴會 是非!! 社會式株造酒西小 四母縣庫科





| 潜和場を以てすれば 一日十 ウインドに装飾中である 五日より開校

吉黒権運等鵬官 吉黒権運等鵬官 混谷 藤 一 石井三 朝

林陸相 陸軍でも配當制限す

増配せの線注意して居るの業績をよくするがため

鐵鑛陽税引下げ

國辭令

大塚護三郎

小川 增夫

居る
居る
に對し理財局長主税局長等れに對し理財局長主税局長等かなし零時休憩、一夫々答辯をなし零時休憩、一夫々答辯をなし零時休憩、一時五十分再開

(五) 質易上日本國と補別國とは密接に連結せらる東京とは密接に連結せらる東京とは密接に連結せらる東京とは密接に連結せらる東京財産の特別伝統により、 東京間の特別伝統によれば僅に二日中飛鐵道によれば使に二日中飛機によればたつた一日行機によればたつた一日行機によればたつた一日行機によればたつた一日行機によればたった一日行機によればたった一日行機によればたった一日行機によればたった一日行機によれば使に二日中飛機にあり満洲國の定期訪問に於て英國産業聯盟代表は

田中

辰一

上一字高峰中村田 宮 吉 野藤 静宜 官 態國仁則 医

科婦人科醫學上上山源

電話五七九五卷

朝日通り二一(とどろき前

御寫眞の御用は

田

寫眞

電話二二一二番新京中央通警察署向

正義

渡邊政之助

風

桶

上り湯付タ

ラ

女房具及附屬品

寫版

御用命は下記へ

克什克騰族公署屬官 克什克騰族公署屬官 阿魯科爾沁族公署屬官 佐 藤 正 己 給月俸八十五圓(各通) 中央觀象臺技士 長谷川平治 給月俸百五圓

巴林右翼族公署屬官 巴林右翼族公署屬官 山 本 五 郎

佛用公電三三〇〇世 白粉下は是非

> 屋 出前迅速 ちやつぷりん 自慢の手打 すきやき丼 大和通二十五番 生そばん 寄 4 電話三四三流 式べ

永樂町三丁目一五

車機重發洗石揮 油油油油油油 ク アグ

代

ターバン シーマ

で開催、主催者側から稲川驛・ら新京記念公會堂第二會議室

古人の一般では一点であった。
 古人の一般では一点である。
 古人の一般では一点である。
 古人の一般では一点である。
 古人の一般である。
 古人の一般である。

記

念

既報、新京驛長主催旅館サ

なつたが、當日は新陣容の整 ので役員會を開催することに で役員會を開催することに

般ファンから多大の期待がか について打合せするはず、本 のについて打合せするはず、本

日警視廳に呼び出され今後餘でお臍を出して踊つたため木でお臍を出して踊つたため木

アメリカのパンテーデショウ つたしかも目下日本劇場では つたしかも目下日本劇場では

殺して居るから皮肉だと言ふ が曲線美を露出して觀衆を惱 が曲線美を露出して觀衆を惱

Mannahaman Sanahaman Mannahaman

新

聞

新京旅館業者

ビス座談會

記念公會堂會議室で開催

新京チ

本年行事計

松竹少女歌劇歌川高子など

目玉

延期中の

支通電

商議打合せ 九日兩當局で 目ぢやな

す後援會で協議

平康里藝的婦

健康診斷

愈々來る四月一

日から實施

替を組むべくオーバのボケッ 丸山某に依頼され九十圓の爲 配東軍法務部艦人宮崎伊龜夫

口を閉鎖し犯人捜査に努めたが遂に逮捕するにいたらなか

中であるご

の瞬朝報告を待ち決定する筈

關東軍法務部傭人

の御難

れ新京郵便局爲替係のむべくオーバのポケッ

晝食休み

つたが最近日滿親善が此の方一口などは晝食時間もないとい健康診斷は従來やつてゐなか 局は目が廻るやうだ、局の窓附屬地平康里の滿人整酌輪の 的進出につれて附屬地の郵便グラムに入れられてゐる新京 滿洲へ!滿淵へ!郭人の飛驟

本性しさこれでは局員が氣の は來る四月一日から管下郵便 三十分、書の食事休憩時間を 公に設けること」なつたこれ で窓口動務の局員もやつと落 が、同計畫は日本で最初の試 が、同計畫は日本で最初の試 が、同計畫は日本で最初の試 が、同計畫は日本で最初の試

然なことだと思つてゐますになつてゐますが、全く當になつてゐますが、全く當になってゐますが、全く當

るので直に新京署に屆出同署かに九十圓を拔き取られてゐ 窓口で番を待つてゐる間何者

京移轉か

でも實現し得るが右に就いて の独算を採つてあるので何時 の独算を採つてあるので何時

双眼镜

公使館南

所の南京な

移轉が實現するもの

が表行と表

頃には公使館出張

から刑事隊が現場に急行し

公使館の南京移轉に就き考慮

由はない、これでやつと窓間が興へられないといふ理

お

臍を出

とれる譯です

振りを發揮してゐたものだ右書休み二時間といふ超慢々的

は関防婦人會の三百名を筆頭とになつたが當日の出席團体 九日役員會開催 八團体聯盟

食堂で役員會を開き、來る十一統京婦人團體聯盟では七日午 三日間に亘り説町四丁目吉順 が相當數に上つてゐるので新 歌を行ふことになり去る一月 二十一、二日及び二月四日の 建國祭參加打合せ

合計 7

五百七十三圓 五百七十三圓 大角現地地

頭 すことになつてをり、なほ各 に地方事務所百名、白菊會四 學校、團体でも参加すること 病 祭祉、友 の會、櫻 楓會な れてゐる だは六日までに参加申込をなれてゐる れてゐる 討二百十九名の不健康者があ 新京輸入組合一月分の成績は 新京輸入組合 一月分業績

並びに大講演會を開催するこ 大々的に精神作興建國記念式 大々的に精神作興建國記念式

一、貸付及回收 左の通りである 二十四圓 貸付及回收 八二件金八萬二百

八萬二百二十四國 一千五百五十圓 一萬五千七百卅四圓

きのふ新京局

圓を掏

志願者の 中等學校入學

日を保護者宛七日照會を設してあるが西廣場小學校では入學連備の勉強に一生懸命であるが西廣場小學校では入學志願者調査書作製上必要項

二、來る三月二、三兩日の社

申合せ 所の木

などを協議し 五、新たに慶弔會を組織する 識し具体案を練るこ

けられてゐる

四、GD會を敬稱すること

て提出されたいと

新京滿鐵社員 聯合黨員會開催

部長十三名それ

10

\决定

非常時滿鐵を双肩に擔ふてゐ 高滿鐵社員會新京聯合會評議 (具樂部會議室で開催、出席者 は中山聯合會長始め二十三名 まづ會長から開會の挨拶過日 大連で開かれた社員會組織政 正會議に新京代表として出席 が會、部長に決定された あり各部長の推薦左の十三名

府務部長小田一夫氏(新) 實計部長神淵立太郎氏(重) 實書部長佐竹築氏(新) 事業部長佐竹築氏(新) 事業部長在竹築氏(新) 事業部長在竹築氏(新) 事業部長在竹築氏(新) 事業部長在竹築氏(新) 事業部長在竹葉氏(新) 指動部長赤塚吉太郎氏(新) 指動部長赤塚吉太郎氏(新)

福祉部長長尾大郎氏(新) 真會顧問を設けることにつき がになれば伊東武雄、武田胤 がになれば伊東武雄、武田胤 がになれば伊東武雄、武田胤 がになれば伊東武雄、武田胤 がになれば伊東武雄、武田胤 がたなし同三時四十分散會 映畵猛獸狩

西廣場小學校では九日(土曜日)年前十時より同校講堂に別上の見童に觀せることになった、觀覽料は五銭である、信白菊町小學校の四年以上は問題場校で同時に觀覽する筈

岩佐司令官

たは高山新京署長、馬場蠍兵 吉岡警部同伴鷗任した、驛頭 營務部長岩佐碌郎氏は七日午 本溪湖へ初度巡視中の闘東局

隊長他多数の出迎へがあつた

た大會追加

今渡安牛 村邊部島 トキ 菱

ショ剛男

松松成土大橋山朴 田並瀨屋川本田 利松正 豐 光男一博吉作哲

から東三條通り五十二番地から東三條通り五十二番地 住 消 息

居

A二日出生 | 総め遅延し他にも種々技術的 | 五日より實施のところ山海陽 | 本別のところ山海陽 | 本別のところ山海陽 | 本別のところ山海陽 | 本別のところ山海陽 | 本別のでは、「お子園道」 満支電信連絡は から錦町四丁目陸軍官舎

一寒の訪 Ļ 八日が峠 t

康

德

陽

0

品

室

内を飾る

家庭百貨

列

ならうと観測所新京支所のならうと観測所新京支所の は零下廿度六、六日は同廿リに發達、これがため五日 七日は同廿三度六七日は同廿三度六 今年は花信も早いか 日本内地の今頃は梅の花で 漸く陽氣を増してゐるのに 満洲は三寒だ四温だとなか くに陽氣も訪れさらにな いが然し今年はこの調子の 気温ですゝめば雑草が青ば んでくるのも例年よりは稍 々早く花のトップをきるス ミレ、タンボ、も四月の下 同にはほゝ笑みをみせるの ではないかと思ばれてゐる

腹歷書持參本人來談

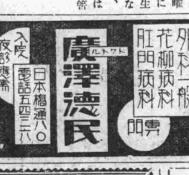
及校正係

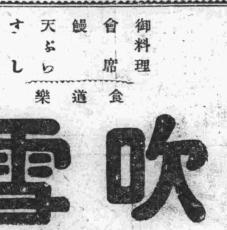
各

二度八、

等を觀た上で決定される筈で 西廣場校で 間に打合せ商議が行はれる筈長斡旋のもとに満支雨常局の長斡旋のもとに満支雨常局の

觀賞會開催 阿顶科





下館 事領 通日朝 番四〇一六話電

満洲國輿地圖

捌元 店賣

森野商店地圖

而事情;

新京古野町一丁目二十四番地軍政部發行總闕

陸地測量部發出國五

行號

國軍政部發

満州國局地圖 二十萬分/一局地圖 二十萬分/一局地圖 二十萬分/一局地圖

一三色刷

地圖







海 株 及 御家庭必要品額 株 及 御家庭必要品額 株 と ツト 本 箱 通橋本日

家具裝飾部

御家庭用品部

五百観といっは、明治八年とろ

「それも後日のこと――それではという。 一世でまで送つてきて」

こち、若し、――せめてビスケッ

(五千錢・一圓・二圓)

オ

也

2

差離り形のない途ですから、お使 て、こゝに五百賦持続しましたが と遊戯のあるのをが例の幸ひにし

にありふれたおできの衝撃起度の

(卅錢・五十錢・一圓・二圓)

口預級

「私は、これから一足さきに魅っておりますから、最かは、明朝早

れたので、開いたいがふさがら

安堵したやうにほつとして、

のために、お気の群だと思ひましたから、弱なに、お気の群だとばかり、四郎は たから、弱ないのなどになから、四郎は たから、弱ない、 な気のなどと思ひましてから、弱ないのなめに、お気の群だと思ひましたがら、弱ながら姿能され たから、弱ながら変能され たから、弱ながら異などと思いました。 これが こうになり はい こうにない いい こうにない いい こうにない こうにない

が 「それですつかり安心しました。」 かき、金と服族に、お明さんを連れてお聴りなさい。吳れん、も時にしておきたいのは、跳からその金田をとは然然にしてもらひた

留つたのが、日本に傳播した最初

のですし



婆羅門 Œ

世 志秀

命にかゝはる

らせ

た

6

がも、機合せの、ピスケット がを確めてまるめて終ふために自 がを確めてまるめて終ふために自 がを確めてまるめて終ふために自 がを確めてまるめて終ふために自 がを確めてまるめて終ふために自 がをである。 「御殿」などのでは、「別のとは時になさるも同様だ。その金になさるも同様だ。その金

だが、本常の生れが駆け九州な離とうから存じて西ます。なんでもとうから存じて西ます。なんでもとうから存じて西ます。なんでもとうから存じて西ます。なんでもとうから存じてある。 コンプラからピスケットの製法 水戸駅の依頼により、長崎 私は影闘説の土族 **御託堂でもないことには辿りませい入か憩いか、私には、不動様のいよが憩いか、私には、不動様の** 心して使って下さい」 有能すぎて、 まるで夢の

ではじめたのだった。

冷水夫は、お客から反動に誹繹 借致すてとにいたします」 と考へて、思ひ切っ 達闘さまとやら、この五百畳を採ってれおや御線切に甘えまして、

意注でに特てえ控をさ寒

被氏する結果、とちれて行くのが大部分だと睹されま 層炎の虹き軽い薄残に催り、それを充分手當しないでてゐるのではなく、最初普通のいほち、既肛、肛門間 **帯核も、その頻度を必ずしも綿核や概様にばかり残し** 正門病のうちでも験に概述であるところの痔瘻や内 ×

管、胃臓がすつかり衰弱し抵抗力が弱まつて死亡する に全身の精力が、繋じく消耗されるので心臓、臓、気疾とのものが直接死因になる場合より、之を治さう為 ととが多いのを指した形めの言葉と思はれます。 昔から「ちは館とり」と恐れられてるますが之は無

が解程悪化し、酸痛堪えられなくでもならない限り敢 です。隣つて飲み手間にからる頃はもう手のつけられ ていいに診せるとか療法を講ずるとかしないのが例 しかも大ていの患者――殊に婚人は外間を恥ぢて症状 ないようにとじれてゐるのです。 等患者の顔色を見ますと似外なく変く不快げです。

▲今回別間デ碁席ヲ開キマシ

及

初歩カラ教授

マ内

石川灣總代

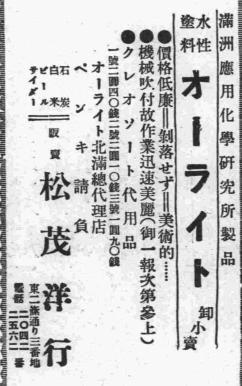
理電

本所 音所

家庭で秘密にてきる 物

でなるい血を心臓へ送り返すが、そのは寒の腹皮に難する知識でも知って量かればならない。 がかえを感動でと知って量かればならない。 がかえを感動、整舌、腰がけなどがかるえを感動、整舌、腰がはなの影響ののなのをで変しの影響でといった。 がかえを感動、整舌、腰がけなどがかった。 さきみ――そのほか色々の影響でといった。 もすると血の流派を焼げられ、この はない血を心臓へ送り返す心質が がかえを感動、整舌、腰がけなどが がかえを感動、整舌、腰がけなどが がかえを感動、整舌、腰がけなどが できみ――そのほか色々の影響でといった。 もすると血の流派を焼げられ、 になった。 はない。 はな 出来、やがて附近の組織を腐らせ、一本流れて来る血が火薬にたまつて、一な流れて来る血が火薬にたまつて を促して愚部組織を見 大夫にいたします。 大夫にいたします。 大夫にいたします。





話五六

新京唯一の鑛泉蒸氣浴こはどんなものか、一 大病、皮膚病、痔疾、不眠症、月經不順 中風、動脈 神經痛、リウマチス、便秘、不妊症、慢性胃腸病、婦 神經痛、リウマチス、便秘、不妊症、慢性胃腸病、婦 神經痛、リウマチス、便秘、不妊症、慢性胃腸病、婦 人病、皮膚病、痔疾、不眠症、月經不順 中風、動脈 種化症、關節炎、喘息、マラリヤ、消化不良、不感症 アキガ、寝小便、感冒、氣管支炎、肥満症、其の他 難病がどしく、全快致して居ります 難病がどしく、全快致して居ります がとしく、全快致して居ります を御忘にならない の鑛泉蒸氣浴こはどんなものか、一 で世う一でではう一

慶 應 新京朝日通り八十 看 護 (新京普通學校前)

番

今宵は是明明の清元を料亭原野の清元を

入院隨意」 後 to

表替裏替 尾上町五丁目

迅速叮嚀

電話五三四六番

疊

龜岡疊店



山崎齒科 中央通西公園前 豊話五人の三番

時 間 午前九時==午後六時



泉浴ヲ必要トスル諸病

ン等や備へ

時

間

至自

時時

綿所

本店

★親も各種豐富に取揃へてあり
▼受渡貫目は正しい
・ 打 直 は 迅 速 綿 0 お手



稲田支店











